



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

宝くじ助成金で備品を整備

宝くじ助成金を活用

2月1日



宝くじ助成金を活用して購入した衣装



大川目町まちづくり協議会は、(一財)自治総合センターが実施する宝くじコミュニティ助成事業を活用し、盆踊りに使用する衣装やテント、発電機などの備品を整えました。宝くじ助成金は、宝くじの普及広報活動費を活用し、地域団体が行う活動を支援しています。

見る人を魅了する天然の芸術品

内間木洞氷筍観察会

2月12日



形も大きさもさまざまなお氷筍

県指定天然記念物「内間木洞」の洞氷筍観察会が開催され、たくさんの人が冬限定の自然の造形を楽しみました。北上市から訪れた中崎海仁さんは「初めて氷筍を見ましたが神秘的できれいでした。出店の鹿肉メンチカツや田楽もとてもおいしかったです」と笑顔を見せました。



まちのわだい

地物の食材をおいしく味わう

地産地消ふれあい給食

11月～2月

11月から2月にかけて、鮭や短角牛、ホウレンソウやシイタケなど、地元の食材を使った「地産地消ふれあい給食」を市内の小学校で実施。食生活改善推進員が、食育の大切さについて説明し、児童らは遠藤市長や生産者らと一緒に、地元でとれた旬の食材を使った給食を味わいました。

11月21日、侍浜小学校4年生が地産のサケを学習。久慈市漁業協同組合や県北広域振興局水産振興課の職員から、生態や稚魚の放流などの取り組み、ギンザケの養殖にも力を入れていることを学びました。本波篤史さんは「鮭の雄雌の見分け方などより深く知れました。地域のものは安心して食べられるし、とてもおいしかったです」と笑顔で語りました。



1/水揚げされたばかりのサケで雄と雌を見分ける児童ら 2/ホウレンソウ農家の川平義明さんがおいしくできるまでに苦労したことや夏と冬で育てる期間が違うことなどを説明 3/短角牛について学んだ宇部小学校 4/シイタケについて学んだ小袖小学校 5/ホウレンソウについて学んだ長内小学校

長年にわたり大活躍

警察署長感謝状贈呈

1月26日



数々の事件を解決に導いた功績に感謝状を贈呈

平成23年から令和4年までの12年間にわたり、嘱託警察犬のナタリー フォン ノルトリッヒト シェパード(享年14歳)に感謝状が贈られました。指導手の田家正明さんは「事件や行方不明者の捜索に活躍。とても従順だった。ありがとうと伝えたい」と感謝の思いを述べました。

これまでを学びこれからを考える

久慈未来フォーラム in 久慈東高等学校

2月12日



生徒が発表した総合的な探求をテーマにディスカッションを実施

2年生を対象に久慈未来フォーラムを実施。遠藤市長が市の概要を説明し、生徒5人とパネルディスカッションを行いました。生徒会長の中平真央さんは「SDGsの取り組みなど初めて知ることがありました。探求活動も地域活性化になればうれしいです」と語りました。

補助金を活用し防犯灯更新

県企業局グリーンエネルギー導入支援事業

1月12日



LED防犯灯は従来の防犯灯と比べ省エネで電気料金も削減できます

岩手県企業局グリーンエネルギー導入支援事業を活用し、久慈川周辺エリアに設置する市所有の防犯灯75基をLEDに更新しました。市は関係団体と連携し、夜間における安全性の確保、省エネルギーや環境保全意識向上を目的に、今後も防犯灯の更新を進めて行きます。

戦国時代の久慈氏

九戸歴史民俗の会公開歴史講演会

2月18日



講師は八戸工業大学第二高等学校教諭の熊谷氏

九戸歴史民俗の会が3年振りに歴史講演会を開催。講師の熊谷隆次氏が久慈氏・南部氏・津軽氏の関りを系図や棟札などを使って解説。聴講した櫻庭陽子さんは「自分が住んでいる大川目の名前の由来など初めて知ることも多く、楽しく学ぶことができました」と語りました。

スクリーン上の熱き戦い

Y OMUNOSU インターフェスタ2023

1月29日



eスポーツを楽しむ参加者

よむのすでウインターフェスタが行われ、会場は笑顔であふれました。初開催となったeスポーツ大会は大盛況。午前の部で1位に輝いた日當創元さんは「いろいろな人と交流できて楽しかったです。今後も積極的に参加し、たくさんの人と話をしてみたいです」と語りました。

ニュースポーツで楽しく交流

お届けスポーツ

2月10日



ラダー(はしご)に向かってボールを投げる参加者

小久慈市民センターで行われたお届けスポーツに25人が参加。市体育協会の久慈順子さんがニュースポーツのラダーゲッターと囲碁ボールの指導を行いました。好プレーに拍手や歓声が上がリ、思い通りにいかず悔しがる場面も。和気あいあいと楽しくプレーしました(大久保)

シニア軍団ダンスで実践発表

「生涯学習のつどい」に出演

2月11日



シニア軍団の楽しいダンスに会場も大盛り上がり

「市民生涯学習のつどい」の実践発表に、夏井町シニア軍団のメンバー24名が出演。「てんとう虫のサンバ」をメンバー考案の振り付けと手作り衣装で演出。楽しく練習を重ねた仲間たちで、ステージいっぱいの集団移動を披露し爽やかな緊張感と達成感に満たされました。(梅沢)

久しぶりの歓声もどる!

長内町民ユニカール大会開催

2月19日



優勝した長内上Bチーム

長内活き活き振興協議会体育部主催の長内町民ユニカール大会が3年ぶりに開催され、15チーム46人が参加しました。各チーム一投ごとに一喜一憂。熱戦が繰り広げられ、見事上長内Bチームが優勝しました。3月5日には囲碁ボール大会が予定されています。(大石)



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター